

Y05a

研究者が制作したプラネタリウム番組の一般視聴者の意識調査に基づく 評価～文理融合的サイエンス・コミュニケーションにおける取り組み～

松岡葉月 (国立歴史民俗博物館)、阪本成一 (宇宙航空研究開発機構, 総合研究大学院大学) ほか

人文科学系と自然科学系の研究者が共同で、プラネタリウム番組「誰も知らなかった星座 - 南米天の川の暗黒星雲 - 」を制作し、制作した研究者が普及・上映活動を手がけた。この番組は、文理融合を手だてとし、科学に関心が薄い市民も取り込むサイエンスコミュニケーションの活動の一環として制作されたものである。

当番組は研究機関から発信する手だてを整えており、番組監修者である総合研究大学院大学・宇宙科学専攻の阪本成一教授 (JAXA 広報併任) が所属する JAXA 広報・普及係を窓口として無償で普及が行なわれている。

平成 21 年度には都内の複数のプラネタリウムの協力を得て無料上映され、現在の総観客数は約 500 名に及び、視聴者も老若男女の幅広い層から得られている。上映とともに行ったアンケート調査からは、プラネタリウムや宇宙・科学への理解・関心度において多様な傾向が得られた。講演では、アンケート調査から得られた視聴者の普段の生活における宇宙・科学への関心や番組への評価を紹介し、文理融合の観点から研究者自ら手がけた当番組の成果について論じる。

【番組公式サイト】 http://www.ir.isas.jaxa.jp/~hanae/sokendai_planetarium/index.html

総合研究大学院大学・平成 20 年度特定教育研究経費・各専攻・各研究科の枠を越えて共同して行う学生企画事業・「最先端科学と社会を接合するサイエンス・コミュニケーションの手法に関する研究 - 文理融合的アプローチ - 」研究会による制作